

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会

2014年度第1回常任幹事会議事要録

日時：2014年4月18日（金）14時～16時50分

場所：中部大学附属三浦記念図書館 セミナールーム

出席：中京大学（加藤 直樹、渡辺 英二）、名古屋学院大学（中田 晴美、矢澤 めぐみ）、名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田 正江、東楨 典子）、名古屋芸術大学（立野 好秋）、愛知学院大学（足立 祐輔、大平 龍玄）、南山大学（関谷 治代）、愛知大学（中村 直美、島田 美津穂）、名城大学（古幡 昭英）、中部大学（内藤 和彦、稲ヶ部 正幸、蓑島 智子、稲垣 啓吾）  
敬称略（9校17名出席）

議事に先立ち、理事校中部大学附属三浦記念図書館長（内藤）の挨拶の後、会則に基づく本年度常任幹事校及び本日の出席校の確認並びに出席者の自己紹介があった。なお、議事進行は理事校中部大学附属三浦記念図書館長（内藤）が担当し、下記の議題を協議した。

<1> 2014年度東海地区協議会総会について

I. 総会議事次第

理事校中部大学（蓑島）より資料（p.1）に基づき、総会議事進行、内容等について説明があった。今年度は、総会に引き続き講演会を行う。

II. 報告事項

1. 2013年度東海地区協議会事業報告

理事校中部大学（蓑島）より資料（p.2～5）に基づき報告があった。

2. 2013年度東海地区協議会研究会事業報告

研究会委員長校名古屋学院大学（中田）より資料（p.6～10）に基づき報告があった。「館灯」のCiNiiへの登録が終了した。

3. 2013年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議報告

幹事校中部大学（蓑島）より資料（p.11）に基づき報告があった。

4. 2013年度協会会務報告

（1）協会関係事項報告

1）加盟校等及び協会役員校、委員会及び協会関連団体委員

理事校中部大学（蓑島）より資料（p.12～15）に基づき報告があった。

2）2013年度委員会報告

①協会賞審査委員会

協会賞審査委員会委員校名古屋学院大学（矢澤）より資料（p.16）に基づき報告があった。2013年度は、5件の応募があり、1件の採択となった。採択理由についての説明があった。また今後の協会賞に関しては、審査の申し合わせ事項に採択可否ポイント2点を追加する改正を審議し、東西合同役員会の承認を得ると報告があった。

## ②研究助成委員会

研究助成委員会委員校愛知学院大学（足立）より資料（p. 16-17）に基づき報告があった。2013年度は5件申請があり、4件採択されたが、うち1件は申請者から取り下げがあった。研究助成規程の改正案を提出していると報告があった。

## ③国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員会委員校中部大学（蓑島）より資料（p. 17~21）に基づき報告があった。2013年度において、海外派遣研修は1名、海外集合研修は3名参加、海外認定研修は2名が採択された。

## ④協会ホームページ委員会

協会ホームページ委員会委員校南山大学（関谷）より資料（p. 21~22）に基づき報告があった。主な活動として、不正アクセス対応、総会 Web 申込の実現、委託業務拡大化の検討、委員会組織再編の検討を行った。これらは、ウェブ改ざん検知サービスの導入、申請書式の整備、アドミニストレータ業務の委託化、厳選メンバー型組織再編として、2014年度に実現する。

### 3) 私立大学図書館協会2014年度西地区部会総会及び研究会について

西地区部会長校愛知学院大学（足立）より資料(p. 23~24)に基づき報告があった。

### 4) 第75回（2014年度）私立大学図書館協会総会・研究大会について

西地区部会長校愛知学院大学（足立）より資料(p. 25)に基づき報告があった。

## (2) 協会関連事項報告

西地区部会長校愛知学院大学（足立）より資料(p. 26~27)に基づき、報告があった。

## III. 審議事項

### 1. 2013年度東海地区協議会決算（案）および監査報告

理事校中部大学（稲垣）より資料（p. 28~30）に基づき、決算(案)について説明があった。

研究会委員長校名古屋学院大学（中田）より資料（p. 31）に基づき、研究会決算(案)について説明があった。

幹事校中部大学（稲垣）より資料（p. 32）に基づき、図書館管理・運営実務責任者会議決算(案)について説明があった。

監事校中京大学（渡辺）より決算(案)について、本日4月18日に会計監査を行い、証憑書類等含め、適正であると認められたとの報告があり、決算(案)は承認された。

南山大学（関谷）より「館灯」広告掲載企業一覧について、3年間広告掲載の実績がない企業を掲載する必要があるかとの質問があり、審議の結果、掲載しないこととした。また、紙媒体への広告掲載を見直し、Web のバナー広告等にしてはどうかとの意見があり、今後の検討課題とした。

### 2. 2014年度東海地区協議会役員校および委員校（案）

理事校中部大学（蓑島）より資料（p. 33）に基づき、説明があり承認された。

3. 2014年度東海地区協議会事業計画（案）  
理事校中部大学（蓑島）より資料（p. 34）に基づき、説明があり承認された。
4. 2014年度東海地区協議会予算（案）  
理事校中部大学（稲垣）より資料（p. 35～37）に基づき、予算(案)について説明があり承認された。「館灯」広告掲載見込み企業一覧においても、3年間広告掲載の実績がない企業は会議資料に掲載しないこととした。
5. 2014年度東海地区協議会研究会事業計画（案）ならびに予算（案）について  
研究会委員長校名古屋学院大学（中田）より資料（p. 38～39）に基づき、今年度の事業計画（案）と予算(案)について説明があり承認された。
6. 2014年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業計画ならびに予算（案）について  
幹事校中部大学（蓑島）より資料（p. 40）に基づき、今年度の事業計画（案）と予算（案）について説明があり承認された。今年度より、図書館管理・運営実務責任者会議費と、運営委員会会議費の科目を分けることとした。
7. 2014年度以降の東海地区協議会役員校および私立大学図書館協会理事校・役員校・当番校について  
理事校中部大学（蓑島）より資料（p. 41～43）に基づき説明があった。東海地区大学図書館協議会のローテーションについて、2024年度からはローテーション表先頭の愛知大学から未担当校を含めたローテーションとすることが承認された。

以 上